

池内 省五氏、岡本 杏莉氏、北澤 直氏、 AnyMind Group社外取締役及び社外監査役就任のお知らせ

2020年5月19日
AnyMind Group株式会社
CEO：十河 宏輔

AnyMind Group株式会社（読み：エニーマインドグループ、CEO：十河 宏輔、以下「当社」）はこの度、池内 省五氏を社外取締役、そして、岡本 杏莉氏、北澤 直氏を社外監査役に迎えたことをご知らせいたします。

株式会社リクルートホールディングスにてCSO・CHROとして海外展開を推進した池内氏、弁護士というキャリアから、株式会社メルカリで法務やIRを担当し、現在も複数社の外部監査・取締役などを務める岡本氏、日米における弁護士としての経験を経て、現在はCoinbaseの日本法人CEOを務める北澤氏の経営参画により、強固な経営体制を構築することで、さらなる事業成長、世界展開を加速させてまいります。



【プロフィールと就任にあたってのコメント】(五十音順)

■池内 省五 (いけうち しょうご)



1988年 株式会社リクルート（現 株式会社リクルートホールディングス）入社。スーパーコンピューター関連事業、経営企画等を経て、1993年 人事部で人事設計に携わる。2000年より経営企画室にて、中長期成長戦略策定に携わるとともに、新規事業開発と海外展開の推進に従事。2005年 執行役員。2012年 取締役。2014年 リクルートUSAの代表取締役に赴任。2016年4月 取締役兼専務執行役員に就任。CSO・CHROとして経営企画本部、人事・総務本部等を担当。2020年4月より取締役顧問。

<池内 省五氏のコメント>

今回、社外取締役をお引き受けさせていただいたのは、十河氏の事業ビジョンと、彼個人の経営者としての魅力に惹かれたからです。グローバルに新しい世界観を構築し、大きなインパクトを創造していくという強い意志と、人を惹きつけ”ONE TEAM”にまとめていくリーダーシップを感じています。

また、彼を含めた経営チームには若く、極めて優秀な人材が揃っています。そして、今後もアジアの様々な企業や経営者が参画してくることで、同社は今後さらに大きな成長を遂げていくと私は考えています。AnyMindの今後の飛躍的成長に、自分自身の知見・経験を活かし、微力ながら貢献していきたいと思っています。

■岡本 杏莉（おかもと あんり）



日本/NY州法弁護士。慶応義塾大学法学部卒業。
西村あさひ法律事務所に入所し国内・クロスボーダーのCorporate/M&A案件を担当。その後Stanford Law School (LL.M) に留学、NYの法律事務所にて研修。
2015年3月に株式会社メルカリに入社。日本及び米国の法務を担当。また、2016年3月・2018年3月の大型資金調達、及び2018年6月のIPOをはじめとするFinance/IRを担当。加えて個人でスタートアップ等へのリーガルアドバイスや社外監査役等の業務に従事。

<岡本 杏莉氏のコメント>

AnyMind Groupは真にグローバルな企業であり、十河氏をはじめとする経営陣は、高いビジネス能力でトレンドを先取りした事業を世界各国で展開しています。

私はメルカリにおいて、資金調達やIPO等の案件を通じ、会社が事業・組織共に大きく成長していく場面に携わることができました。今後もメルカリに続けるような、世界で注目される日本のスタートアップがより多く出てくることを期待しており、上記経験を活かしてそのサポートができればと感じております。AnyMind Groupは正に日本初の世界で活躍する会社であり、少しでも今後の同社の成長に貢献できたら嬉しいです。

■北澤 直（きたざわ なお）



慶応義塾大学法学部卒業 ペンシルバニア大学大学院修了 (LL.M)。モルガン・スタンレー証券に投資銀行員として6年間在籍し、不動産部門の成長に貢献。それ以前は弁護士として6年間、日本とNYにて金融・不動産関連の法律業務を手がける。2014年株式会社お金のデザインの立ち上げにCOOとして参画。ロボアドバイザー「THEO」のローンチとビジネス拡大に携わる。一般社団法人Fintech協会の創立にも理事として尽力（退任）。2018年より米国最大手の仮想通貨取引所Coinbaseに参画。現在日本代表として日本市場の立ち上げに従事。弁護士（日本法（第一東京弁護士会）NY州法）。

<北澤 直氏のコメント>

大川CFOは以前、私が同僚として苦楽を共にした大切な仲間で、彼からAnyMind Groupの話を知っていました。大川さんの紹介で十河CEOにお会いして、日本という枠組みに収まらない視野の広さ、Growth for EveryoneというAnyMind Groupの企業理念を受けて、一企業の成功のみならず社会にインパクトを与えるビジネスになると感銘を受けました。

その理念を達成すべく、当社のさらなる成長の一端を担えることは、私にとっても非常に刺激的であると感じています。

<AnyMind Group 共同創業者兼CEO 十河宏輔のコメント>



当社は現在、東アジア、東南アジアだけにとどまらず、インド・中東も含む世界13市場17拠点でビジネスを展開しています。今、当社はスタートアップ企業というステージから、さらなるグローバルでの成長を見据え、より組織化された企業へと移行していくべきフェーズにあると考えています。今後の世界展開に向け、改めて強固なガバナンス体制をつくりたいと考え、今回、経験豊富な3名の方々に新たに社外役員・監査役として参画いただく運びとなりました。

これからも可能性に限界を作らず、幅広いビジネスを通して、世界中の人・企業・ビジネス、そして社会全体にポジティブかつ強いインパクトを与えていきたいと思っています。

【AnyMind Groupについて】



2016年4月にAdAsia Holdingsとして創業し、2018年1月AnyMind Groupを設立、MarketingTech、EntertainmentTech、HRTechの3つを主事業として展開しています。AnyMind Groupは、あらゆる産業、業界、そしてプロフェッショナルに対して幅広いソリューションの提供、成長支援を行っています。当社はアジアを中心に13市場に17拠点を展開し、20国籍750名以上の従業員が勤務しています。今日までに、LINE株式会社、未来創生ファンド、VGI、JAFCO Asia、日本郵政キャピタルなどから総額62.3百万米ドル（約68.6億円）の資金を調達しています。

URL : <https://anymindgroup.com/ja/>

【本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ】

AnyMind Group

Communications（広報・PR）：風間(090-6516-9146)

メールアドレス：jp-pr@anymindgroup.com / moto@anyminggroup.com

電話番号：03-6384-5542